

2025 年度事業・部会活動報告

昨年は AI が私たちの社会やビジネスの基盤として急速に定着した 1 年でした。AI は利便性を向上させるだけでなく、インターネットを通じた情報の在り方、および私たちのコミュニケーションの形そのものを変えつつあります。こうした変化の中で、社会の情報流通の根幹を担うインターネットプロバイダーの役割はこれまで以上に高まっています。

当協会では政策協議への参画においては新設した政策ワーキンググループで関係理事・部会と連携し積極的に取り組みを行い、意見表明などを実施しました。NTT 法については同法を維持し必要な規制を維持・強化した上での見直しとなりましたが、当協会では今後も地域事業者をはじめ公正競争が担保されているか注視してまいります。また、消費者保護への各種取り組みを進めるとともに、情報流通プラットフォーム対処法に基づく発信者情報の開示や誹謗中傷への対処、さらには社会問題となっているオンラインカジノの問題に対しても議論に参画しております。

上記活動においては、各政策課題において知見を有する全国様々な会員企業の方々と連携が不可欠であり、各種ネットワーキング活動を精力的に行っております。その一環である「JAIPA の集い」については、昨年度は 5 月 29 日（木）・30 日（金）に「第 59 回 JAIPA の集い in 鳥取」（参加者 170 名）、10 月 23 日（木）・24 日（金）に「第 60 回 JAIPA の集い in 奈良」（参加者 188 名）を開催しました。本イベントは広く会員からプログラム委員を募って運営していますが、プログラム委員の尽力により様々な講演者による興味深い講演・パネルディスカッションが行われており、近年の参加者は増加傾向にあります。

7 月にはこれも年 1 回のイベント「ICT フォーラム」を 7 月 9 日（木）～11 日（金）に「ICT フォーラム 2025 in 種子島」として鹿児島県種子島にて開催し、96 名の方にご参加いただきました。こちらでも会員から募ったプログラム委員により運営されるイベントですが、多くのプログラムがセキュリティに特化した内容となっています。なお本イベントは長らく「沖縄 ICT フォーラム」として開催地を沖縄県に限定していましたが、今年度から名称を「ICT フォーラム」に改め、今後は沖縄県外での開催も進めてまいります。

11 月にはクラウド部会主催による「JAIPA Cloud Conference 2025」を開催しました。本イベントはクラウドサービス事業者、システムインテグレータ、クラウドユーザが一堂に会して業界の未来を考えるイベントとして 2013 年から毎年開催してきましたが、一定の役割を終えたものと考え、13 回を迎える今回を以て幕を閉じることとなりました。多くの会員企業の方々に支えていただいたことに厚く御礼申し上げます。

6 月 25 日（水）に第 25 回となる 2025 年定時総会が開催され、現地 61 社、委任状 44 社で合計 105 社が出席されました。総会では役員改選が行われ、新たに 3 人の理事と 2 人の監事が選任され、また同日開催されました 2025 年度第 2 回理事会で引き続き久保理事が会長に選任され、副会長、運営委員などの選任が行われました。

政策協議への参画においては新たに発足した政策ワーキングチームを中心に、テーマ毎に会長、会長補佐（濱谷政策 WT 主査）、部会長、関係理事にて検討の上、意見表明を行っております。

先の NTT 法見直し議論を踏まえ、公正競争確保に向けた競争状況の等の調査および評価検証の場として新たに市場検証委員会が設置されました。省令に関する議論、また NTT による NTT データの完全子会社化に関わる協議が進められており、当協会は久保会長がプレゼンを行ないました。ユニバーサル政策委員会においては、ユニバーサルサービス、最終保障提供責務等につき濱谷政策 WT 主査がプレゼンを行ないました。

政府でオンラインカジノに対するブロッキングの問題が検討され、4 月から総務省に「オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会」が開催され、当協会もオブザーバとして参加し、野口理事・行政法律部会長がプレゼンを行いました。

また、インターネットガバナンス活動においては、2023 京都で IGF が開催された事に伴い、国内での議論の活発化に向け、新たに専任の組織を設立し取り組んでいく方針となりました。当協会においても関係理事が中心となり準備検討活動に参画し、今般「一般社団法人日本インターネットガバナンスフォーラム支援機構」が設立される運びとなりました。当協会からは小畑常任理事が理事として参画し、また立石副会長がフォーラムの副座長として参画します。

新規入会の会員については、特定非営利活動法人ゆうとぴあネット様、エックスサーバー株式会社様、株式会社ナック・ロード様、株式会社 FORNEXT 様、株式会社 21Company 様、バリオセキュア株式会社様、株式会社マクドナルド商会様、Blackwall 株式会社様、株式会社 GLBB ジャパン様が新規入会され、2025 年度末の会員数は正会員・賛助会員合計で 156 社となっております。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

新たな試みとして、当協会の情報発信力強化のために株式会社オプテージ 福智道一氏に JAIPA アンバサダーの就任を依頼し、4 月の運営委員会で正式に承認されました。広報 PR 部会と連携し、当協会に関する情報発信にご協力いただいています。

当協会の主な活動は各部会およびワーキンググループで活発に行われております。詳細については以後の活動報告をご参照ください。

協会活動報告

1. インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

電気通信事業関連 4 団体（当協会及び一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）は、安心してインターネットを利用できるようにインターネット接続サービス安全・安心マーク制度を設け、運営を行っています。この「安全・安心マーク」は、一般利用者が事業者を新たに選択する際、ユーザー対応やセキュリティ対策などが、一定基準以上であるという目安を提供するものです。当協会は事務局を担当しています。現在では ISP 版と公衆無線 LAN 版の二つを対象にしており、現状に合うように審査項目を随時改訂しています。現在の取得サービス数は ISP 版が 85、公衆無線 LAN 版は 4 となっております。

<http://www.isp-ss.jp/>

協議会長：久保会長

担当：立石副会長

2. 情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会

プロバイダ責任制限法の改正法が 2024 年 5 月に可決・承認され、名称も「情報流通プラットフォーム対処法」と変更され、省令ガイドラインとともに 2025 年 4 月に施行されました。これに伴い、2002 年に設立された「プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会」は 2024 年 10 月に「情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会」に名称変更されました。この協議会の WG が策定する「名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」「著作権関係ガイドライン」「商標権関係ガイドライン」「発信者情報開示関係ガイドライン」などについても内容が変更になる予定です。これらの動向については行政法律部会にて随時報告されています。

<https://www.telesa.or.jp/consortium/provider/>

協議会長：久保会長

- ・「著作権関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

- ・「名誉毀損・プライバシー関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

- ・「商標権 WG」

担当：友村真也氏（ビッグロブ株式会社）

- ・「発信者情報開示関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

3. 市場検証委員会

電気通信市場（主に携帯電話やインターネットなどの通信・端末市場）の競争環境を評価・検証し、公正な競争ルールの策定や見直しを行うための会合である市場検証会議が 2025 年 7 月に市場検証委員会として新設・移行されました。本委員会では NTT 法見直しの事後検証として NTT による NTT データの完全子会社化に関する審議はじめ、累次の公正競争条件の確認、また労務費の価格転嫁の実態と対応などが取り上げられ、当協会も意見表明、説明を実施しています。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/yusei/shi_jokensho/

担当：久保会長、濱谷政策 WT 主査

4. 接続料の算定等に関する研究会

多様なサービスが公正な競争環境の中で円滑に提供されるよう、接続料の算定方法等について検討を行う「接続料の算定に関する研究会」は 2017 年に始まりました。検討科目は(1) 接続料の算定方法 (2) NGN の優先パケットの扱い (3) NGN の県間伝送路のルール (4) コロケーションルール及びその代替措置 (5) 接続料と利用者料金との関係の検証(スタッフテスト) (6) その他 となっています。

2017 年 9 月に第一次、2018 年 10 月に第二次、2019 年 9 月に第三次、とそれぞれ報告書が公表されました。2019 年度からはモバイル接続料に関する検討も加わり、以後は毎年定期的に報告書の公表が行われ、2025 年 9 月に第九次報告書が出されました。なお本研究会は活動を終了し、下期に始まる接続政策委員会に引き継がれることになりました。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/access-charge_calculation/

担当：小畑常任理事、高木インターネットユーザー部会長

5. 消費者保護政策委員会

消費者保護ルールの在り方に関する検討会が活動を終了し、2025 年 10 月に設立された消費者保護政策委員会で利用者の利益の保護に係る制度について検討を加える諮問事項について引き続き検討が行われております。消費者への説明の充実、交渉力の低い消費者の保護、法令順守を確保する措置の在り方などをテーマに本委員会で今後一部答申、以降の最終答申に向け議論が行われています。

担当：事務局、石前義行氏

6. オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会

オンラインカジノサイトへのブロッキングを含むアクセス抑止の在り方に関する法的、技術的課題について検討を行なうべく、2025 年 4 月に総務省の検討会が設置されました。検討会では約 1 年の議論を経て本年中間論点整理の案が公開されました。本検討会には通信 4 団体に加えインターネットコンテンツセーフティ協会がオブザーバとして参画し、当協会からは野口理事が参加しています。

担当：野口理事・行政法律部会部会長

7. 情報通信審議会 電気通信事業政策部会 ユニバーサルサービス政策委員会ユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の算定等に関するワーキンググループ

ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度について、情報通信審議会答申(令和 5 年 2 月 7 日)の中で、支援区域の指定や交付金算定に当たっては、標準的なモデルを用いることが適当とされたことを踏まえ、コスト算定のために実際に支援区域の指定や交付金算定に使用する標準的な判定式(以下「標準判定式」という。)の構築の検討及び検証を行うため開催されました。また情報通信審議会電気通信事業政策部会における議論を踏まえて、ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の算定等の在り方について検討を行うことを目的としてワーキンググループが設立されました。

担当：濱谷政策 WT 主査

8. 電話事業者認証機構 (Elite Telecom Operator Certification Body, ETOC)

昨今の「オレオレ詐欺」をはじめとする特殊詐欺による被害件数、総額の増大を背景とした政府の犯罪対策閣僚会議、総務省審議会等での議論を踏まえ、通信業界としての取り組みを進めるべく、2024 年 10 月当協会を含めた通信業界 5 団体により設立されました。当協会の久保会長が副会長に就任しています。2024 年 12 月に第 1 回審査が始まり、3 回の審査を実施しております。

<https://www.etoc.jp/>

担当：久保会長、立石副会長

9. 電気通信サービス向上推進協議会

電気通信サービスの広告表示に関する自主基準の策定・運用等をはじめ、利用者サービスの向上施策を推進するため、当協会を含めた電気通信事業関連 4 団体が参加し、2003 年 11 月に設立されました。利用者サービスの向上のための具体策、実効速度の適正化、電気通信サービスの広告表示に関する自主基準、勧誘に関する自主基準、および苦情相談や不具合に関する対応策の検討に取り組んでいます。

<https://www.tspc.jp/>

- ・ 広告表示自主基準 WG・ 広告表示検討部会（広告表示アドバイザー委員会）

担当：NTT ドコモ株式会社 村上氏、事務局 石前義行氏

- ・ 事故対応検討 WG

担当：木村事務局長

- ・ 実効速度適正化委員会（実効速度適正化 WG）

担当：北村モバイル部会部会長

10. 違法情報等対応連絡会

電気通信事業関連 4 団体および総務省（オブザーバ）で構成される協議会です。2006 年 10 月に「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン」および「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項」を策定しました。2015 年 3 月に違法情報対応連絡会が開催され、違法情報等対応ガイドラインの改定案等について提示されました。

https://www.telesa.or.jp/consortium/illegal_info

担当：野口理事・行政法律部会部会長、木村事務局長

11. ICT 分野におけるエコロジーガイドライン協議会

当協会および一般社団法人電気通信事業者協会（TCA）、一般社団法人テレコムサービス協会（テレサ協）、情報通信ネットワーク産業協会、特定非営利活動法人 ASP・SaaS インダストリー・コンソーシアムをメンバーとして 2009 年 6 月発足しました。「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン」を公表し、電気通信事業者による CO₂ 排出削減の取組の自己評価結果の届出の受付及び「エコ ICT マーク」を使用する事業者の公表を行っています。

<https://www.tca.or.jp/information/ecoict/>

担当：久保会長

12. 帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会

2007 年に当協会を含む電気通信事業関連 4 団体と MVNO 協議会で発足、2008 年 5 月に「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を策定し、その後も数回、ガイドラインの改訂を

行っております。2019 年 4 月に総務省が公表した「ネットワーク中立性に関する研究会における中間報告書」でガイドラインの見直しを求められたことから、NGN IPoE 協議会をメンバーに加えて協議会が再開され、12 月にはガイドラインの改定を公表しました。2020 年に総務省から「電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン」の改定が公表されたことを受け、「帯域制御ガイドラインのポイント」という資料を作成しました。

<https://www.jaipa.or.jp/other/bandwidth/>

担当：木村事務局長

13. インターネットの安定的な運用に関する協議会

電気通信事業法に定める通信の秘密の義務とサイバー攻撃対処との関係等を整理するガイドラインを作ることを目的として、総務省をオブザーバとして電気通信事業関連 4 団体によって 2006 年に設立されました。当協会と ICT-ISAC が事務局を務めています。2021 年に総務省の「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会」が開催されたのをを受けて協議会を開催し、2021 年 12 月に電気通信事業者におけるサイバー攻撃等への対処と通信の秘密に関するガイドラインの改定を公表しました。

<https://www.jaipa.or.jp/other/intuse/>

担当：木村事務局長

14. 一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会

2011 年 3 月に発足した児童ポルノ掲載アドレスリスト作成管理団体です。児童ポルノ画像が掲載されたサイトに係るアドレスリストの作成・管理を行うなど、インターネットを通じた違法コンテンツの流通を防止するために民間事業者等が講じる各種取組みを支援することにより、安全なインターネット環境の実現に寄与することを目的としています。役員は交代制で、現在は当協会の立石副会長が代表理事に就任しています。

今年度は 4 月から総務省にて「オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会」が開催されており、立石副会長がプレゼンを行ないました。

<https://www.netsafety.or.jp/>

担当：立石副会長

15. インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

社会問題となっているインターネット上の誹謗中傷に対応するため、2020 年 9 月に総務省が「インターネット上の誹謗中傷への対応に関する政策パッケージ」を公表しました。これを受けてインターネット上の人権侵害に関する書き込みへの円滑な対応を可能とするため、平成 30 年 10 月より、法務省とともに、大手海外事業者や業界団体等の通信関連事業者との意見交換の場となる実務者検討会を継続的に開催することになりました。

担当：野口理事・行政法律部会部会長、木村事務局長

16. 安心ネットづくり促進協議会

2009 年に携帯電話及びインターネットの利用環境整備のために、総合的な取組を推進することにより、誰もが安心かつ安全に携帯電話及びインターネットを利用できる 環境の構築を図る民間の取組として設立されました。その後、2012 年に一般社団法人化され今日に至っています。2010 年に当協議会の法的問題サブワーキングから児童ポルノブロッキングについて中間発表を行い、これが今日に至る児童ポルノブロッキングの法的根拠となってい

ます。また、良好なインターネット環境づくりに賛同するポータルサイトを開設しています。

<http://good-net.jp/>

17. 電気通信個人情報保護推進センター

2005 年に一般財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業関連 4 団体で「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設立、一般財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設置・運営しています。

<https://www.dekyo.or.jp/kojinjyoho/>

18. 情報通信における安心安全推進協議会

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に 2007 年に設置され、情報通信の安心・安全な利用に係る標語を毎年募集し、表彰、ポスター作成等を行っています。この協議会については、2020 年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務める「ネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会」と統合されました。

<https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

19. こどもの性被害撲滅対策推進協議会

警察庁が中心となって立ち上げた団体で、年に 1 回協議会やシンポジウムを開催しています。令和 5 年 4 月よりこども家庭庁に移管され、令和 7 年 7 月には事務局およびこどもへの性暴力対策業務が支援局総務課（こども性暴力防止法施行準備室）に移管されました。

<https://www.cfa.go.jp/councils/child-safety-kyogikai/>

担当：事務局

20. 電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会・WG

「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会」の下に設置されるワーキンググループとして、研究会における検討事項について、より専門的な観点から検討する WG です。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/denki_cyber/index.html

担当：木村事務局長

21. サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞選考委員会

平成 29 年度より、総務省ではサイバーセキュリティ対応の現場において優れた功績を挙げられ、今後も更なる活躍が期待される個人又は団体（チーム）を「サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞」により表彰しています。毎年、総務省から当協会に選考委員の依頼がきています。

担当：立石副会長

22. 迷惑メール対策推進協議会

迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会最終取りまとめでの提言を受け、関係者による効果的な迷惑メール対策の推進に資することを目的として日本データ通信協会の中に 2008 年に設置されました。迷惑メール対策カンファレンスなどを通じ、迷惑メールに対する技術の普及啓発に努めています。

<https://www.dekyo.or.jp/soudan/aspc/>

担当：立石副会長（委員）、木村事務局長（幹事）

23. 一般社団法人日本 IT 団体連盟

IT 関連団体の連合体として、我が国の IT 産業の健全な発展に貢献するとともに、世界最高水準の IT 社会の構築を目指すため、政府との双方向のコミュニケーションを実現しながら積極的に提言等を行い、我が国の経済・社会、国民生活の向上に寄与することを目的に 2016 年に設立されました。当協会は正会員として加盟し、国際委員会に参加しております。

担当：立石副会長（理事・国際委員会主査）

24. 無線 LAN ビジネス推進連絡会

総務省主催「無線 LAN ビジネス研究会」からの提案で 2012 年 9 月準備会を発足、2019 年 9 月に一般社団法人に移行しました。個人、法人に向けて無線 LAN のメリット・デメリットの認知活動、公衆エリア・家庭・オフィスにおける無線 LAN の普及促進をし、業界横断的な各プレイヤーが直面する課題への解決、災害時対応等、業界連携・協調が可能で有用な取組を目的としています。

<https://www.wlan-business.org/>

担当：立石副会長

25. ICANN 会議参加

ICANN(The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)はインターネットの IP アドレス及びドメイン名等の資源管理を全世界的に調整するため 1998 年に設立された民間の非営利団体です。会議は総会を含めて年 3 回開催されており、最近では新 gTLD 次期ラウンドや RIR 関連ルールについて議論されました。

<https://www.icann.org/>

26. 経団連カーボンニュートラル行動計画ワーキンググループ

経団連が主体となって低炭素社会実行計画のフォローアップを行うワーキンググループです。2017 年以降、当協会では会員企業 7 社の協力を得て、毎年度実績値と目標を報告しています。2021 年より名称がカーボンニュートラル行動計画 WG に変更されました。2026 年 3 月に経団連環境委員会地球環境部会にて、環境省および国土交通省出席のもと取り組み内容に関する説明が行われています。

<http://www.keidanren.or.jp/policy/vape.html>

担当：木村事務局長

27. 一般財団法人情報通信振興会

情報通信の普及発達に寄与するとともに、情報通信関係者の知識技能の向上を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的として設立された団体です。電気通信事業法逐条解説などを出版しています。

<https://www.dsk.or.jp/>

担当：立石副会長

28. 情報通信月間推進協議会

昭和 60 年 4 月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的とし

て「情報通信月間」が設けられました。5月15日～6月15日の期間中、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催し、それらを通して国民に新時代の情報通信についての理解と協力を求めていくこととしています。当協会は2008年度から加盟、協賛しています。

29. JAIPA の集い

■第59回 JAIPA の集い in 鳥取

案 内：<https://www.jaipa.or.jp/topics/2025/04/59jaipain.php>

日 程：2025年5月29日（木）・30日（金）

形 式：現地開催（事前申込制・参加費無料）

場 所：会場とりぎん文化会館 小ホール

主 催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協 力：有限会社ウイル（ハルインターネット）

協 賛：以下7法人（順不同）

- ・ テルストラ・ジャパン株式会社
- ・ 一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会（JUSA）
- ・ BBIX 株式会社
- ・ レンジャーシステムズ株式会社
- ・ GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
- ・ 株式会社Jストリーム
- ・ 株式会社ファミリーネット・ジャパン

後 援：以下5法人（順不同）

- ・ 鳥取県
- ・ 鳥取市
- ・ 中国総合通信局
- ・ 鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワーク
- ・ 鳥取県インターネットプロバイダ防犯連絡会

来場者：170名

- ・ 29日（木）セミナー154名、懇親会141名
- ・ 30日（金）セミナー157名、懇親会81名

開催報告：<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/250529-30tottori.pdf>

■第60回 JAIPA の集い in 奈良

案 内：<https://www.jaipa.or.jp/topics/2025/09/60jaipain.php>

日 程：2025年10月23日（木）・24日（金）

形 式：現地開催（事前申込制・参加費無料）

場 所：奈良市ならまちセンター

主 催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協 力：近鉄ケーブルネットワーク株式会社

協 賛：以下9法人（順不同）

- ・ GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
- ・ セイコーソリューションズ株式会社
- ・ テルストラ・ジャパン株式会社
- ・ 一般社団法人 日本ユニファイド通信事業者協会（JUSA）
- ・ BBIX 株式会社

- ・ 三井物産セキュアディレクション株式会社
- ・ Curvature Solutions Japan 合同会社
- ・ 株式会社Jストリーム
- ・ 株式会社ファミリーネット・ジャパン

後 援：以下 3 法人（順不同）

- ・ 奈良県
- ・ 奈良市
- ・ 近畿総合通信局

来場者：188 名

- ・ 23 日（木）セミナー163 名、懇親会 146 名
- ・ 24 日（金）セミナー159 名、懇親会 81 名

開催報告：<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/251023-24nara.pdf>

30. ICT フォーラム 2025in 種子島

日 時：2025 年 7 月 9 日（木）～11 日（金）

場 所：西之表市民会館

主 催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協 賛：株式会社エヌ・エフ・ラボラトリーズ

来場者：96 名

開催報告：https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/250902_7.pdf

以上

1. 行政法律部会

部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	大場 由岐	GMO インターネット株式会社
副部会長	山下 健一	さくらインターネット株式会社

■2025 年度における活動報告

・プロバイダ責任制限法が 2025 年 4 月から大きく改正され、名称も「特定電気通信による情報の流通によって発生する権利侵害等への対処に関する法律」(情報流通プラットフォーム対処法、さらに短くは情プラ法)に変更となりました。関連するガイドラインの名称も、これに合わせて変更となっています。

JAIPA では引き続き、情プラ法等のガイドラインの作成などに関与していきます。

ここ数年事業者の悩みの種となる発信者情報開示については、相変わらず請求件数が大量に送られてきています。行政法律部会では、部会に総務省の担当部署の方に来ていただき、業界の問題意識を行政に共有し、逆に実務上の問題点について担当部署からアドバイスをもらうなど、大変有意義な情報交換を行っています。

関連して、ファイル共有ソフト (P2P ソフト) の利用抑制を呼び掛ける啓発コンテンツの作成に着手し、11 月に公開の運びとなりました。なるべく具体的な事例を盛り込み、4 コマ漫画も併用して平易な表現で構成しています。周知の柱は 2 点、(1)P2P ソフトが著作権侵害 (発信者情報開示、損害賠償請求など) のトラブルにつながる事 (2) 損害賠償請求の場面では高額な示談金名目の請求を受ける事例が多いとされることを受け、不安な点は弁護士会などの法律相談を利用することです。

トップページにこちらのアイコンがありますので、ご覧ください。→

※総務省からの当協会のリンク <https://www.soumu.go.jp/dpa/p2p/>



部会では他にも、他のイベントの紹介、他団体との情報共有の報告などを行うほか、普段の業務で遭遇した事例についての相談なども行っています。

法制度が主なテーマではありますが、参加に当たって特段の予備知識は必要ありませんので (そのように心がけています)、気軽にご参加ください。

■勉強会・意見交換会開催

- ・捜査関係事項照会の電子化について意見交換 (2025/06/18)
警察庁刑事局捜査支援分析管理官付、松田様、齋藤様、佐藤様
- ・報流通プラットフォーム対処法・実態調査アンケートについて (2025/08/20)
総務省情報流通適正化推進室・意見交換 情報流通行政局 情報流通振興課
情報流通適正化推進室 大内補佐、白水専門職
- ・総務省の P2P 啓発事業についての意見交換 (2025/10/22)
総務省情報流通適正化推進室 白水専門職
- ・P2P 事案に関する意見交換、アンケートについて説明 (2025/12/17)
総務省情報流通適正化推進室 大内補佐、白水専門職

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/admin/>

第 253 回 (2025/04/16) 【32 名】

高校生の部会見学、個人情報保護法改正案について、総務省により行う偽・誤情報対策技術開発における協働実証事業について、情報流通プラットフォーム対処法について、違法情報ガイドライン、オンラインカジノのブロッキングについて 他

第 254 回 (2025/05/21) 【35 名】

オンラインカジノのブロッキング問題、総務省のプロ責法運用実態調査アンケートについて、発信者情報開示の動向、利用者啓発活動について、能動的サイバー防御 (ACD) について 他

第 255 回 (2025/06/18) 【39 名】

警察庁来訪・テーマ「捜査関係事項照会の電子化について意見交換」、オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会、通信ログ保存の在り方に関するワーキンググループ (第 6 回)、発信者情報開示の大量請求問題・啓発 PJ キックオフについて、発信者情報開示の大量請求問題・LC WATCHER の非訟の動きについて 他

第 256 回 (2024/07/23) 【41 名】

「オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会」関連、「違法オンラインギャンブル等関連情報」の削除要請追加、発信者情報開示関連、認定ツールの新規認定、P2P ファイル交換に対する開示請求リスクの啓発事業検討について、総務省情報流通適正化推進室へのご挨拶の予定 他

第 257 回 (2025/08/20) 【56 名】

総務省情報流通適正化推進室・意見交換、情報流通プラットフォーム対処法・実態調査アンケートについて、ログ保存期間について、オンラインカジノのアクセス抑止関連、IHC のガイドライン、情プラ法の実務対応について、P2P の啓発事業について 他

第 258 回 (2025/09/24) 【57 名】

総務省 オンラインカジノ検討会について、関係ガイドラインの改訂、アクセスログ保存の周知について、P2P ファイル交換に関する発信者情報開示について、総務省からの、情報プラットフォーム対処法の運用に関する調査への意見募集について、総務省意見交換 他

第 259 回 (2025/10/22) 【46 名】

総務省 オンラインカジノ検討会について、P2P 啓発事業の進捗報告、国民生活センター訪問報告、啓発内容の検討、総務省情報流通適正化推進室 白水専門職参加、総務省の P2P 啓発事業について説明と意見交換 他

第 260 回 (2025/11/19) 【41 名】

アダルト動画 P2P ファイル交換に関する注意喚起の報告、オンラインカジノブロッキングに関する朝日新聞の報道対応、オンラインカジノアクセス抑止方策検討会の報告、総務省・第 9 回発信者情報開示に関する実務者勉強会、違法・有害情報相談センターとの意見交換、イベント情報の共有 他

第 261 回 (2025/12/17) 【44 名】

インプレス取材報告、オンラインカジノアクセス抑止方策検討会の報告、八重洲コモンズの対応についての総務省との打合せの報告、イベント情報共有、総務省意見交換とアンケート内容についての検討 他

第 262 回 (2026/01/21) 【42 名】

12/22 オンラインカジノアクセス抑止方策検討会の報告、その他会議用体の共有、行事イベン

ト、取材等の共有、漫画海賊版サイトの動向、今後の部会運営について 他

第 263 回（2026/02/18）【43 名】

オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会、発信者情報開示請求関係、情
プラ法ガイドライン検討協議会等についての情報共有 他

第 264 回（2026/03/18）【24 名】

違法・有害情報相談センター協議会、オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する
検討会の今後の進め方について打ち合わせ、法務省「インターネット上の誹謗中傷書き込み削除
依頼の手引き」、発信者情報開示制度について 他

■総務省・他団体主催会議参加■

- ・情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン検討協議会（旧プロバイダ責任制限法ガイドラ
イン検討協議会）

（名誉毀損・プライバシー関係WG）、（発信者情報開示関係WG）、（著作権関係ガイドラインWG）」

担当：野口部会長

（商標権関係ガイドラインWG）担当：友村真也氏（ビッグロブ株式会社）

- ・「違法情報等対応連絡会」

担当：木村事務局長、野口部会長

- ・「ホットライン運用ガイドライン検討協議会」

担当：山下副部会長

- ・「一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会」：運営委員会

担当：野口部会長

- ・総務省 インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

担当：野口部会長

- ・総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会

担当：木村事務局長、野口部会長

- ・総務省 発信者情報開示に関する勉強会（ノウハウ共有の場合）

担当：野口部会長、中田諭輔氏（株式会社 JPIX）

- ・総務省 オンラインカジノに係るアクセス抑止の在り方に関する検討会

担当：野口部会長

2. 地域 ISP 部会

部会長	竹内 勝幸	株式会社シナプス
副部会長	井上 太郎	彩ネット株式会社
副部会長	晋山 孝善	ジェットインターネット株式会社

■2025 年度における活動報告

・毎月ハイブリッドで JAIPA 会議室にて部会を開催しております。現地参加は少なめですが、オンラインで参加の方が増え、各種会議の情報共有なども幅広く行っております。ただ、情報共有は進むのですが、参加者一人ひとりの「声」を聞くのが難しいと痛感しております。

主に部会では、総務省主催研究会（検討会）の会議状況について情報共有し、意見募集や当協会としての対応を話し合っております。日々の運営に欠かせない情報として、現在行政法律部会やインターネットユーザー部会で話し合われている課題等、重要事項を定期的に当部会に展開していただくということも進めております。

・NTT 東西との団体協議、総務省会議や電気通信事業者向けの制度・課題についても毎月、木村事務局長より部会向けに説明いただき、部会員に展開しています。不定期ですが事業者向けのサービスの説明会も取り入れ、更なる情報提供をしております。また、各社が抱えている課題などを情報収集して活発な議論ができるように考えております。

・隔月（奇数月）で行っている JPCERT/CC との情報共有も行っており、希望する会員向けに OS・サーバソフトなどの脆弱性情報を共有するメーリングリストを運用してます。ぜひ、情報チャネルの一つとしてご活用ください。

・JAIPA の集いについては、今年度 5 月 29 日（木）～30 日（金）鳥取県鳥取市（参加者 170 名）10 月 23 日（木）～24 日（金）奈良県奈良市（参加者 188 名）と 2 回開催しました。毎回プログラム委員を募集して行っておりますのでぜひ、ご協力いただければ幸いです。部会にも気軽に参加してください。

・昨年新たな取り組みとして地域 ISP 事業者が中心になって、「地域 ISP サミット」を開催しました。今年も 12 月 8 日（月）に第 2 回目を有志にて開催していただきました。こちら参加は地域 ISP 事業者に限定し、地域における ISP 事業や業務・システムのあり方やお困りごとについて、幅広い議論を交わして活発な意見交換ができました。不定期ですが、今後も開催を検討していく予定です。<https://www.jaipa.or.jp/topics/2025/11/jaipa-isp02.php>

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/isp/>

第 239 回（2025/04/08）【27 名】

テレワープのご紹介、NT4ov6 toolkit 等、自社製品のご紹介、勉強会：行政法律部会で意見交換していること、JAIPA の集いについて 他

第 240 回（2025/06/10）【25 名】

JAIPA の集いについて、各種会議の情報共有、他部会との交流について

第 241 回（2024/07/08）【約 25 名】

JPCERT/CC 情報共有、JAIPA の集いの途中経過報告、総務省人事、地域 ISP サミットの件 他
第 242 回（2024/08/20）【24 名】

市場検証会議について、JAIPA の集い in 奈良の途中経過報告、行政法律部会の活動内容について、インターネットユーザー部会活動内容について、9 月部会開催場所と日程の検討、地域 ISP サミット開催案内 他

第 243 回 (2025/09/12) 【27 名】

JPCERT/CC 情報共有、「湯沢の礎を築いた院内銀山」 ゆーとぴあネット理事長の講話、セキュリティ WG 発足報告、JAIPA の集い in 奈良現状報告、総務省各種会議説明 他

第 244 回 (2025/11/11) 【30 名】

JPCERT/CC 情報共有、Cybersolutions サービス紹介、「TP-Link Deco メッシュ WiFi 等 地域 ISP 向け販促について」、ISP ルータ SWG で取り組んでいるテーマの 1 つである「保守切れルータ取り換えキャンペーンの件」、JAIPA の集い in 奈良と次回、総務省・他団体等の活動紹介 他

第 245 回 (2025/12/09) 【27 名】

C&C 通信に於いて、NTT 団体協議再開会議、オンラインカジノブロッキングについて、集いについて概要報告 他

第 246 回 (2026/02/10) 【23 名】

価格転嫁に関する JAIPA の取組状況について、接続料の算定--WG 接続料の算定等に関するワーキンググループ (第 4 回)、SSL 証明期間短縮にともなう「料金」「運用」について、JAIPA の集い in 静岡について、また次回以降の集いの予定発表、次年度計画 他

第 247 回 (2026/03/10) 【29 名】

JPCERT/CC 情報共有、2027 年国際園芸博 (グリーンエキスポ) 計画・運用 (総務省 片桐氏) 説明会、集い in 静岡と次回の集いについて、部会の組織再編について 他

3. クラウド部会

部会長	青山 満	GM0 グローバルサイン・ホールディングス株式会社
副部会長	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社
副部会長	家本 賢太郎	クララ株式会社
副部会長	宮内 正久	KROW 株式会社
副部会長	寺尾 英作	ソフトバンク株式会社

■2025 年度における活動報告

・毎年開催の当部会主催「Cloud Conference2025（以下クラコン）」を11月6日（木）に開催されました。本件について部会でプログラムや協賛関係など幅広く展開して、話し合われております。今年で13回目を迎えますが、今回は規模を縮小して午後からの開催（半日）、現地参加のみ（アーカイブ配信あり）の形での開催となりました。また、会場をネットワンシステムズ株式会社さんの netone valley（V-HALL）をお借りすることが出来、開催に多くかかっていた会場費を削減することが出来ました。各社からはクラコン実行委員会を出していただき、そのメンバー（12名）で様々な仕事を割り振り、準備から当日の運営、開催後の協賛会社へのフォローなど、すべてを担っていただいています。お忙しい中、実行委員会を出してくださった会社の皆様、ご協力いただきありがとうございます。そして、今年もスポンサー獲得については、NTT コミュニケーションズの福岡さんにとってもご尽力いただきました。本部会報告の末尾に概要を記載しましたので、ご覧ください。

Web ページ：公式サイト - <https://cloudconference.jaipa.or.jp/>

・毎月開催している部会は、JAIPA 事務所でハイブリッド開催をしております。主に CloudConference の経過報告と検討、日々のクラウド関係のトピックスの情報共有をしております。Facebook のグループ「まんさまのちょっと気になるニュース」としてメンバーが気になるニュースを投稿し、毎月の部会で情報共有、情報交換をして深堀をしています。これがとても活発な意見交換の場となっております。

・隔月（偶数月）で行っている JPCERT/CC との情報交換会は現在も定期的に行っております。情報共有の Web サイトも充実し、いずれの部会テーマにおいても重要なセキュリティ分野については、他部会との連携もととり、相互に協力していきます。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/cloud/>

第153回（2025/04/02）【15名】

JPCERT/CC 情報共有、クラコンの現状報告、海外視察について、総務省実証実験の話=松本さんから、JAIPA の集い in 鳥取の説明、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第154回（2025/05/09）【18名】伊東（AXLBIT 保養所） FUSE ITO

CloudConference2025 状況説明、AXLBIT の取組、海外調査についての検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第155回（2025/06/04）【12名】

JPCERT/CC 情報共有、CloudConference2025 状況説明、AXLBIT の取組、海外調査についての検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第156回（2025/07/02）【14名】

CloudConference2025 途中経過（スポンサー交流会について）、ICT フォーラムについて、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 157 回（2025/08/06）【11 名】

JPCERT/CC 情報共有、スポンサー交流会 9/3 について、CloudConference2025 進捗状況、総務省 IP ネットワーク委員会の件、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 158 回（2025/10/01）【16 名】

JPCERT/CC 情報共有、サイバーソリューションズサービス案内、CloudConference2025 進捗状況確認、海外調査検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 159 回（2025/12/03）【13 名】

JPCERT/CC 情報共有、CloudConference2025 開催報告、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 160 回（2026/01/07）【12 名】

部会の今後の計画と課題について（CloudConference、クラウド部会の今後）、まんさまのちょっと気になるニュース

第 161 回（2026/02/04）【9 名】

CloudConference について、JPCERT/CC 情報共有、2026 年度活動と予算申請について、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第 162 回（2026/03/04）【13 名】

CloudConference とクラウド部会の今後について検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

■CloudConference2025 概要

イベント名称：JAIPA Cloud Conference 2025（略称：クラコン 2025）

WEB サイト：<https://cloudconference.jaipa.or.jp>

開催日時：2025 年 11 月 6 日（木）（13 時～18 時 懇親会 18 時～20 時）

開催形式：オンサイト開催（参加費無料、事前申込制、アーカイブ配信あり）

開催会場：netone valley（V-HALL）東京都品川区勝島 1-5-13 グランロジテラス品川 7F

○東京モノレール「大井競馬場前駅」から徒歩 2 分 ○京浜急行電鉄本線「立会川駅」から徒歩 13 分

参加人数：472 名（会場参加 312 名、アーカイブ 170 名）

参加者属性：経営層や管理職クラスの参加者割合が高い特徴

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 クラウド部会

協賛：45 社

後援：総務省、業界関連団体(21 団体)

開催目的：

- ・クラウド業界および関連ビジネスにおける中長期的な経営戦略の策定を支援するための知見とネットワークの提供
- ・クラウドビジネスにおける持続可能なエコシステムの構築と発展に向けた連携の促進

4. インターネットユーザー部会

部会長	高木 大一郎	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
副部会長	武下 博英	ビッグロブ株式会社
副部会長	武谷 達英	ニフティ株式会社
副部会長	中田 諭輔	株式会社 JPIX
副部会長	川崎 順治朗	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

■2025 年度における活動報告

・総務省の消費者保護関連 WG での活動

総務省主催「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」へのオブザーバー参加に伴い、分離型 ISP の解約忘れ対策などについて、引き続き毎回の部会にてそれぞれの事業者の対応状況の共有・情報交換を行い、総務省の指摘に対する JAIPA としての見解の確認等を行ってきました。また、8 月 27 日から 9 月 25 日まで行われた今年度のモニタリング調査計画案の意見募集に分離型 ISP サービスの解約忘れに関する調査の対象について意見提出しました。

・消費者団体との関係構築

本部会では、消費者団体や消費生活センターとの勉強会を開催しており、5 月 15 日に東京都消費生活総合センターの相談員の方を対象に迷惑メール対策について勉強会を開催しました。

- 東京都消費者センター 迷惑メール対策についての勉強会開催 2025/5/15

- 地域 ISP 部会向け説明 2025/8/5

- 「消費者保護ルール実施状況のモニタリング 2025 年度調査計画」(案)に対する意見提出

・総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有

消費者保護ルールの在り方に関する検討会

(2025/3/27, 4/23, 5/28, 6/23, 7/2, 8/26)

消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合 (2025/7/2)

接続料の算定等に関する研究会

(2025/4/28, 5/16, 5/30, 6/16, 6/25, 9/9)

電気通信市場検証会議 (6/27)

競争ルールの検証に関する WG (2025/4/25, 6/2, 6/16)

不適正利用対策に関するワーキンググループ (2025/04/21, 05/09, 5/16, 6/6, 11/4, 11/21)

業界全体の消費者保護の強化の動きに呼応して、今後、総務省や業界団体の議論内容の積極的な情報収集や部会内への展開、総務省研究会対応および電気通信 4 団体との連携、さらに消費者団体との意見交換を行いました。

■NACS 勉強会

2026 年 3 月 23 日 (月)

勉強会：Gmail POP 受信機能終了について 講師：高木大一郎氏

認証方式について 講師：武下博英氏

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/uup/>

第 209 回 (2025/04/22) 【17 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、都センとの勉強会について、情報共有・広告表示検討部会 他

第 210 回 (2025/05/27) 【22 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、意見募集についての検討、都セン勉強会実施報告 他

第 211 回 (2025/06/24) 【23 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、消費者保護ルールの在り方に関する検討会の報告書についての意見募集について、電気通信サービス向上推進協議会の WG について 他

第 212 回 (2025/07/22) 【22 名】 JPIX 会議室

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、モニタリング定期会合の次回ブレ残内容について、JAIPA の政策ワーキングについて 他

第 213 回 (2025/08/26) 【21 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、他部会からの依頼について検討、近畿消費者支援連絡会の様子、総務省からの指導について 他

第 214 回 (2025/09/30) 【19 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、モニタリング定期会合プレゼン検討、意見募集の検討、消費者保護ルールの在り方に関する検討会の議論について、JAIPA の集い in 奈良参加について 他

第 215 回 (2025/10/28) 【20 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、サービス向上推進協議会会議参加報告、適正取引の推進と付加価値向上に向けた自主行動計画 他

第 216 回 (2025/11/25) 【22 名】

「保守切れルータ取り換えキャンペーン」の件について、総務省関連動向についての情報共有・意見交換、モニタリング定期会合プレゼン資料検討、BB ユニバについて 他

第 217 回 (2025/12/23) 【21 名】

今後の部会開催日程変更、NACS 勉強会検討、モニタリング定期会合プレゼン資料の審議、総務省関連動向についての情報共有・意見交換、電気通信時事業法施行規則の一部を改正する省令案等に係る意見募集について検討 他

第 218 回 (2026/01/22) 【18 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、NACS 勉強会内容についての検討、見学会の検討 他

第 219 回 (2026/02/26) 【20 名】

総務省関連動向についての情報共有・意見交換、電気通信サービス向上推進委員会のパブリックコメントについて、実行速度適正化委員会について、NACS 勉強会、カスハラ対応について 他

第 220 回 (2026/03/26) 【24 名】

総務省関連動向についての情報共有、意見募集の結果確認、カスハラ対応施行に対する事業者の対応についての意見交換、NACS 勉強会報告 他

5. モバイル部会

部会長	北村 和広	株式会社日本レジストリサービス
副部会長	村田 篤紀	合同会社 DMM. com
副部会長	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副部会長	松岡 伸介	合同会社 double A one
副部会長	安カ川幸司	株式会社 Eligitel

■2025 年度における活動報告

・モバイルの通信技術、端末の技術に関する学習の場の提供として勉強会を開催しております。勉強会のテーマとしては、総務省や警察庁等外部の有識者によるモバイル業界を取り巻く状況や技術・サービスの動向に関するものを取り上げて行っています。

・毎月のニュースダイジェスト

参加メンバーが気になった Facebook にニュースサイトを掲載して意見交換。毎月の部会で各ニュースについて情報提供や意見交換、深堀をします。

・他に、会員のモバイル事業参入の支援、政策提言等、行政への働きかけによる事業環境の整備、各種モバイル事業者への要望等の検討等も随時行っております。原則的に参加は JAIPA 会員限定としていますが、必要に応じて部会長が承認した方も参加できます。

■勉強会

4 月 23 日：「MEEQ 会社紹介とサービスの紹介」

講師：MEEQ 株式会社 営業本部営業部 部長 平嶋 英明 氏

7 月 15 日：「IoT 機器調査から見えるサイバーセキュリティの現在」

講師：NICT-情報通信研究機構 衛藤 将史氏

10 月 16 日：「特殊詐欺呼対策への提言」

ノルウェー、欧州における国際的取り組みと日本の対策への提案

講師：Utel 社 日本代表/顧問 川田 明氏

1 月 28 日：「eSIM 勉強会と会社紹介」

講師：株式会社ミソラコネクト 木野純武氏

■海外調査

・日程：2025 年 6 月 16 日～18 日

・訪問先：タイ王国の政府機関、MNO、MVNO、通信業界団体

・調査目的：規制当局の規制に対する考えや MNO、MVNO の取り組み、固定通信や ISP、その他の通信サービス・マーケット等について調査することで、日本との制度の違いや市場の違いを現地でしか聞けない関係者との議論を通じて、移動体・固定通信に関する知見を深める。MNO、MVNO 事業者や固定通信事業者を訪問、また関係政府機関や業界団体などにも訪問してタイの通信に関わる規制やマーケットの実情を調査する。

・参加者：(8 名)

北村 和広、松岡 伸介、荒木巖、中田 明治、鈴木 康平、弘永 紗也香、大山 遼佳、柴田 小野華

・主な訪問先

National Broadcasting and Telecommunications Commission(NBTC)、National Telecom(NT)、True、AIS、Thai Internet and Cloud Provider Association (TICPA)等

- ・モバイル部会の海外調査は訪問先へのコンタクトはもちろんの事、訪問する前に日本の現状を調査した資料を作成して訪問先に送ったり、事前に訪問国の勉強をして資料を作成したりと事前準備に時間をかけて訪問します。その内容もモバイル部会で情報共有・検討したりと、かなりの労力をかけて臨んでいます。この調査結果を毎回 JAIPA の集いでご報告します。今回は奈良の集いで大山さん、弘永さんのお二人に発表いただきました。若手育成の場としての役割が確立してきたと感じています。

■夏合宿 in 野反湖 2025

場所：野反湖 群馬県吾妻郡中之条町大字入山国有林内

期間：8月7日(木)～9日(土)

参加者：15名

内容：

8月7日(木) 15:00 到着・準備

8月8日(金)

09:30-10:20 6月に実施したタイ海外調査報告

セイコーソリューションズ株式会社 弘永紗耶香氏

レンジャーシステムズ株式会社 大山遼佳氏

10:25-11:15 最近の MVNO について 株式会社 NTT ドコモ 半田篤志氏

11:15-13:00 昼食

13:00-13:50 5G の MVNO 接続について

オーガニック・コミュニケーションズ株式会社 松浦晋之介氏

14:00-14:50 農業と IT 株式会社朝日ネット 高橋穰児氏

15:00-15:50 NTT ドコモの取組 株式会社 NTT ドコモ 伊藤孝史氏

2日間にわたって、上記項目について検討や意見交換をしました。また、食事などの準備は毎日協力して作業を行い親睦を深めました。詳しくは下記報告書をご覧ください。

https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/20250807-09-mobile_nozori.pdf

■JUSA との共催「電話・スマホ安心安全講座」

- ・日程：2025年10月10日(金) 安良里中央公民館多目的ホール(西伊豆町)

<スケジュール>

第1部(16:05～17:00)

- ・ミニ講演会「でんわの安心のために～電話の防犯～」

講師：JUSA 副会長兼専務理事 安力川幸司氏

内容：迷惑電話の状況、特殊詐欺の状況、相談内容、対策や心構え等、でんわんセンターの紹介。ETOC の紹介

<休憩・準備>

第2部(18:00～19:30)

- ・スマホの安全な利用に向けた講義(ICTの活用推進とリテラシー講義)

講師：JAIPA モバイル部会 部会長 北村和広氏

内容：ワークショップ

スマホの利便性とリスクを理解し、家族ごとにスマホ利用のルールを議論し、発表する。

・2022 年春、西伊豆町長・松崎町・JAIPA モバイル部会・JUSA で面談を実施。ICT の普及について、地域の ICT 活用の課題について意見交換を実施。地域の ICT 活用に向けて継続的に活動していくことなどを意見交換しました。あれから 3 年もたってしまいましたが、この度、西伊豆町町議から ICT の安全な利用に関する講義の開催について打診があり、JUSA と協議の上でセミナーの開催を計画した。

・内容については、西伊豆地域において、通信について学び、健やかな生活を送るための知識と機会を提供することを目的とします。地域コミュニティの活性化に貢献することを目的として 2 部に分かれて講座を行った。

■総務省・他団体主催会議参加■

- ・電気通信サービス向上推進協議会 実効速度適正化委員会
担当：北村和広（部会長）

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/mobile/>

第 108 回（2025/04/23）【18 名】

勉強会「MEEQ 会社紹介とサービスの紹介」、偽、誤情報対策技術開発における協働実証事業について、夏合宿について、海外調査の検討ニューストピックス 他

第 109 回（2025/05/15）【13 名】

夏合宿についてプログラム検討、海外調査の日程・人数確定と担当等の確認、ニュースダイジェスト 他

第 110 回（2025/06/27）【20 名】

海外調査速報、夏合宿について参加者と勉強会について、ニュースダイジェスト 他

第 111 回（2025/07/15）【26 名】

勉強会：「IoT 機器調査から見えるサイバーセキュリティの現在、夏合宿について、ニュースダイジェスト 他

第 112 回（2025/09/17）【10 名】

夏合宿開催報告、JAIPA の集い in 奈良のモバイル部会報告について、JUSA との共催「電話・スマホ安心安全講座」の検討、ニュースダイジェスト 他

第 113 回（2025/10/16）【14 名】

勉強会：「特殊詐欺呼対策への提言：ノルウェー、欧州における国際的取り組みと日本の対策への提案、西伊豆勉強会開催報告、海外調査発表確認他

第 114 回（2025/11/17）【9 名】

次年度海外調査の場所検討、ニュースダイジェスト 他

第 115 回（2025/12/10）【11 名】

今年 1 年振り返って反省と今後の計画についてディスカッション（海外調査、夏合宿 他）

第 116 回（2026/01/28）【13 名】

勉強会：「eSIM 勉強会と会社紹介」、次年度活動について検討、ニューストピックス 他

第 117 回（2026/02/25）【12 名】

次年度以降の部会について、海外調査について、ニューストピックス 他

第 118 回（2026/03/25）【17 名】

MWC（モバイルワールドコンGRESS）2026 参加レポート、次年度の海外調査について検討、次回以降の部会について検討 他

6. 広報 PR 部会

部会長	橋本 ゆり	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
副部会長	井口 和彦	株式会社オキット
副部会長	木田 顕	BBIX 株式会社
副部会長	大山 遼佳	レンジャーシステムズ株式会社
副部会長	高橋 穰児	株式会社朝日ネット

■2025 年度における活動報告

JAIPA の広報活動の強化を目的として、新たな会員の加入促進・JAIPA の活動基盤の強化・会員各社の事業活動のサポート等につなげられるよう、活動を推進してまいりました。また今期は新たに、インターネットと JAIPA の歴史に関する書籍の出版 PJ を推進しています。(2026 年度出版予定)

- 部会開催：1 回/月（ハイブリッド）
- イベント広報活動
 - － 「第 59 回 JAIPA の集い in 鳥取」(5 月 29 日～30 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/240516-17kagoshima.pdf>
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/250529-30tottori.pdf>
 - － 「ICT フォーラム 2025 in 種子島」(7 月 9 日～11 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/250709-11tanegashima.pdf>
 - － 「第 60 回 JAIPA の集い in 奈良」(10 月 23 日～24 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/251023-24nara.pdf>
- オウンドメディアの充実
 - － 会報誌
「JAIPA Report」Vol.2 発行
https://www.jaipa.or.jp/book/report/vol_02.pdf
 - － SNS (FB 公式) での情報発信
<https://www.facebook.com/jaipa.or.jp>
- その他
 - － IGF 報告会 9 月 24 日 (水)
立石副会長の IGF の活動について報告会を実施。部会として事前の打ち合わせ・当日の進行等を担当
 - － 書籍出版について
JAIPA および業界関係者の皆さまにご協力をいただき、日本のインターネット史に関する書籍の執筆・出版を計画・推進しています。(担当：副部会長 高橋)

「JAIPA の集い」は、関係者の皆さまのご尽力により、参加者数が増加傾向となっております。部会でも引き続き、事務局や各部会との連携を深め、イベントの活性化とそれに続く新規会員の入会促進に、微力ながら一翼を担い貢献していけるよう、活動してまいります。

広報 PR 部会は、毎年新しいメンバーも加入し、若手メンバーが活発に活動・活躍している部会です。ご興味ある方はぜひ一度、部会や懇親会にご参加ください！お待ちしております。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/pr/>

第 32 回 (2025/04/11) 【11 名】

部会運営の方針決定、JAIPA の集い in 鳥取開催報告書の担当割り当て、準備、JAIPA Report 作成の準備、SNS 運用について 他

第 33 回 (2025/05/09) 【13 名】

「JAIPA Report」の準備、「JAIPA の集い in 鳥取」の準備、SNS 運用について、理事会総会用の活動計画の最終確認

第 34 回 (2025/06/13) 【13 名】

SNS 運用 の施策、JAIPA の集い in 鳥取（振り返り、報告書作成の進捗、アンケート）、JAIPA Report 発行準備、ICT フォーラム（参加者確認、報告書作成タスク割り振り） 他

第 35 回 (2025/07/04) 【17 名】

SNS 運用、ICT フォーラム開催報告書準備、JAIPA の集い in 鳥取開催報告書仕上げ、JAIPA Report 発行準備、JAIPA 紹介資料について、モバイル部会海外視察レビュー 他

第 36 回 (2025/08/04) 【16 名】

SNS 運用のこれまでと今後の提案、ICT フォーラム開催報告書内容検討、JAIPA Report 残タスク検討、JAIPA 紹介資料について、IGF 連携について、ソニースクエア見学（案）について 他

第 37 回 (2025/09/19) 【17 名】 ソニー本社会議室 ハイブリッド

SNS 運用について、JAIPA Report 発行準備（担当割り振り）、JAIPA 紹介資料、IGF 連携について、JAIPA の集い in 奈良の開催報告書の割り振りについて、エグゼクティブトーク開催の件 他

第 38 回 (2025/10/06) 【13 名】

JAIPAReport について、JAIPA の集い in 奈良報告書の準備、IGF 報告会振り返り & 今後、書籍出版について、SNS 運営、JAIPA 紹介資料の更新、エグゼクティブトーク & クリスマスパーティ 他

第 39 回 (2025/11/14) 【16 名】

JAIPA の集い in 奈良の報告書作成、書籍出版について、エグゼクティブトーク & クリパの進捗、SNS 運営、会報誌の発行 他

第 40 回 (2026/01/09) 【15 名】

エグゼクティブトーク & クリパの報告、書籍出版（日本のインターネット史に関する書籍）の進捗、JAIPA Report の発行準備、SNS 運営確認 他

第 41 回 (2025/02/19) 【11 名】

書籍出版（日本のインターネット史に関する書籍）の進捗、JAIPA Report の発行準備、SNS 運営について確認、JAIPA の集い in 静岡に向けての調整 他

第 42 回 (2026/03/13) 【9 名】

書籍出版（日本のインターネット史に関する書籍）の進捗、JAIPA Report の発行準備、SNS 運営検討、JAIPA の集い in 静岡 準備、来期の体制について 他

7. 低炭素社会実行計画ワーキンググループ

主査：事務局 木村 孝

日本経団連の「カーボンニュートラル行動計画」のフォローアップ調査を WG メンバーの協力を得て、JAIPA の年度実績データとしてデータを提出しています。2025 年度も経団連にデータを提出しました。毎年行われております地球温暖化対策計画の進捗点検についても 3 月に総務省に提出しました。

8. ゲーム・エンタメネットワーク接続性課題検討ワーキンググループ

主査	立石 聡明	有限会社マンダラネット
主査	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副主査	丹羽 健吾	株式会社 NTT ドコモ
副主査	平澤 庄次郎	ビッグロブ 株式会社
副主査	佐藤 元彦	株式会社コナミデジタルエンタテインメント
副主査	川島 正伸	NEC プラットフォームズ株式会社
副主査	真野 桐郎	A10 ネットワークス株式会社
副主査	土井 猛	OFFICE-FALCON LLC.

*副主査 3 名は JAIPA 非会員

- ・ 2019 年 7 月に運営員会で承認された当 WG は、設立から 6 年 8 ヶ月が経過しました。
- ・ 2025 年 下半期、は昨年度定めた WG 方向性に基づき IPv4 マイグレーションにおける最新情報交換と IPv6 マイグレーションについて議論を進めております。
- ・ IPv6 UPnP 実装・検証 SWG については 2 ヶ月ごとに開催して家庭用ルータベンダ様の IPv6 UPnP 実装について情報交換を行っております
- ・ 具体的には、下記の活動を実施いたしました。

【第 31 回 WG】2025 年 5 月 16 日 ハイブリット開催

第 31 回は A10 ネットワークス様の会議室をお借りしてハイブリット開催いたしました。

NEC プラットフォームズ株式会社川島様から、IPv6-Mostly Network について解説いただき、IETF で標準化状況や実用段階に入っているとお話いただきました。

それを受けて議論を進め、本 WG 主体で IPv6-Mostly Network の実証する場を作っていく活動を進めることを決定しました。特に、ゲーム機やスマホ、PC の OS、ゲームとの相性を検証できる場を提供する方向で活動を進めます。

【IPv6 UPnP の実装情報を共有するサブワークグループ「IPv6 向け UPnP 実装・検証 SWG」】

2025 年度上半期は第 20 回から第 24 回の 5 回の SWG を開催しました。

SWG はルータベンダ、コンテンツベンダ双方で IPv6UPnP 実装について有用な情報交換がなされワークグループの IPv6 推進活動の場になっています。

【IPv6-Mostly 検証会に向けて接続テスト会を開催】

IPv6-Mostly Network 接続環境提供を見据えた、ネットワーク構築実証と接続実証会を下記のよう

に実施いたしました。

第1回：8月19日 A10 ネットワークス様にて開催 結果的にネットワーク構築失敗

第2回：9月26日 ビッグロブ様にてネットワーク構築再トライ 問題なく構築成功

第3回：10月27日 ビッグロブ様にて各種デバイス、ゲーム会社様ソフトを用いて検証会を実施

【JANOG 57 大阪での IPv6-Mostly ラウンジ設置】

JANOG 57 大阪にて WG を主体とした IPv6 Mostly Network 接続体験エリア提供を実施しました

当 WG では IPv6 NW 普及がコンテンツベンダの IPv6 対応モチベーションにつながる事を期待して、IPv6 マイグレーション技術の一つである IPv6-Mostly Network の知名度向上と普及促進を目的とした企画展示を実施しました。

・主な訴求点は以下

- JAIPA および JAIPA ゲームエンタメ NW 接続性課題検討 WG の知名度向上
- IPv6-Mostly Network の知名度向上
- IPv6-Mostly Network に実際に接続していただく事で JANOG の皆様に実体験提供体験展示と共に野良 Bof も開催いたしました。

野良 Bof では、NEC プラットフォームズ株式会社川島様から、IPv6-Mostly Network について解説いただき、IETF で標準化状況や実用段階に入っているとお話いただきました。

なお、本企画イベントの報告会を3月26日（木）にコナミデジタルエンターテインメント様オフィスで実施しました。

9. 団体協議ワーキンググループ

- ・2020年1月にNTT 東西との団体協議の JAIPA 側受け皿として設立されました。2022年度団体協議及び会議は以下の通り開催しております。協議は全てオンラインで行われています。また、2023年12月8日にはNTT 東西と JAIPA との間で光卸について NDA が締結されました。第27回以降は NDA 対象協議となっております。2025年度は団体協議は行われませんでした。

第32回	2025/10/10	NTT 東西	情報開示に係るアンケート結果の説明
第33回	2025/10/29	NTT 東西	JAIPA からの意見・要望に対する対応状況

下期には接続についても下記のテーマでの団体協議を予定しています。

- ・ PPPoE 網終端装置の増設基準見直しについて
- ・ PPPoE 網終端装置の 100G インターフェースについて
- ・ PPPoE の1利用者あたりのセッション数について

10. GIGA スクール構想サポートワーキンググループ

GIGA スクール構想は、文部科学省が全国の小中学校において、2021 年 4 月から導入を開始しました。2025 年は 4 年目となり、デジタル庁においてに通信回線のサービスマップがホームページに掲載され、自治体ピッチが実施されました。<https://ppp-education-dx.jp/>

2021 年 3 月に JAIPA が GIGA スクール構想支援サイトを公開し 2021 年 3 月に文部科学省から全国の自治体に通知されました。

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/>

一方 JAIPA は GIGA スクール構想を支援するサポート ISP 同士の情報共有や連絡の場として、会員外のサポート ISP も加わる形で GIGA スクール構想サポート WG を同年 4 月に発足させました。この WG では主査は置かず、当面事務局が運営事務を行います。GIGA スクール構想サポート ISP には会員企業 17 社、会員外企業 15 社が登録されています。

サポート ISP 一覧はこちら

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/supportisp.php>

2024 年度から GIGA スクール構想第 2 期が始まるにあたり、ネットワークが課題ということで 2024 年 8 月 30 日には盛山文部科学大臣から JAIPA 等へ学校のネットワーク改善に向けた協力の要請が行われました。2025 年度は特に活動が行われませんでした。

11. コンテント/CDN トラフィックワーキンググループ

主査	福智 道一	株式会社オプテージ
副主査	中野 龍	ビッグロブ株式会社

コンテント/CDN トラフィックワーキンググループは、2022 年 3 月の第 2021 年度第 4 回理事会にて承認され、ISP/CATV 事業者の安定的なネットワーク運用のためのトラフィック制御手法の確立と運用コスト低減、およびコンテンツ事業者/CDN 事業者との協議を通じてエンドユーザ/ISP/CATV 事業者により優しいコンテンツ配信の実現を目的に活動しています。

【第 13 回会合】 2025 年 6 月 5 日 福岡 + オンライン開催

- ・会員 0 社のネットワーク運用について
- ・ピアリングに関する議論(BFD の要否、トランジットの引きの強さ、昨今のピアリング事情)

【第 14 回会合】 2025 年 8 月 28 日 滋賀 + オンライン開催

- ・会員 P 社のネットワーク運用について
- ・選挙時のトラフィックについての紹介と議論
- ・Peering Best Practices 作成について

【第 15 回会合】 2025 年 11 月 20 日 福岡 + オンライン開催

- ・会員 Q 社のネットワーク運用について
- ・日本の ISP から見たヨーロッパでのピアリング
- ・Netflix の増強どうする-WBC 配信-

【第 16 回会合】 2026 年 3 月 17 日 山口 + オンライン開催

- ・ 会員 R 社のネットワーク運用について
- ・ WBC 配信の結果の共有と議論

2026 年 3 月時点で、WG 参加者は 40 社 (JAIPA 会員 27 社、非会員 13 社)、Slack の参加者は 119 名

12. アクセス網ワーキンググループ

主査：田中邦裕 さくらインターネット株式会社

副主査：江崎 浩 東京大学

副主査：中村 修 慶應義塾大学

[趣旨]

IPv6 普及・高度化推進協議会（2024 年 3 月活動終了）アクセス網 IPv6 サービス導入推進 SWG 及び IPv6 社会実装推進タスクフォース（2024 年 3 月活動終了）を引き継ぎ、従来からの活動内容の継続とともにより幅広くアクセス網に関わる情報・課題を収集し、情報・意見交換を行う。

<アクセス網 SWG>

主査：江崎 浩 東京大学

主査：中村 修 慶應義塾大学

2025 年度は会合の実施等活動はありませんでした。

<家庭用ルータ SWG>

主 査：川島 正伸 NEC プラットフォームズ株式会社

副主査：藤崎 智宏 NTT ドコモビジネス株式会社

副主査：佐原 具幸 株式会社インターネットイニシアティブ

副主査：長田 成人 ビッグロブ株式会社

【趣旨】

家庭用ルータの IPv6 インターネット利用に伴う技術的な諸問題の解決、国際標準と国内事情の差異分析、および家庭用ルータに必要とされる機能要件をインターネット利用者の視点からまとめる。

- ・ 定期的にオンライン会合を実施しており、2025 年度は合計 8 回の会合を実施しています。
- ・ 2025 年度の活動実績
 - ・ HB46PP (IPv6 マイグレーション技術の国内標準プロビジョニング方式) の改版
 - ・ TR124 比較文書の検討 (TR 124 Issue9 と家庭内ルータガイドライン 3.0 版比較)
 - ・ IETF RFC/I-D の最新状況把握および議論
 - ・ IETF や各種イベント等の報告/情報共有
- ・ その他 (一般公開情報)
 - ・ 2025/6/6 IPv6 マイグレーション技術の国内標準プロビジョニング方式 (1.2 版) 公開

□各会合の議題は以下をご参照ください。

(2025/04/23) 出席者 8 名

- ・ HB46PP 第 1.2 版発行に向けた準備
- ・ TR-124 Issue 5 と Issue 9 の差分確認

(2025/05/28) 出席者 12 名

- ・ 4over6. info ドメイン更新に関する議論
- ・ HB46PP 第 1.2 版発行に向けた準備
- ・ TR-124 Issue 9 と家庭用ルータガイドラインの比較文書検討
- ・ 今後の活動アイテム検討

(2025/06/25) 出席者 7 名

- ・ HB46PP 第 1.2 版の一般公開報告
- ・ TR-124 Issue 9 と家庭用ルータガイドラインの比較文書検討
- ・ 今後の活動アイテム検討

(2025/08/20) 出席者 12 名

- ・ 123rd IETF 参加報告
- ・ IETF RFC/I-D の最新状況把握および議論
- ・ DHCPv6-PD 環境での NDP の挙動について議論
- ・ 今後の活動アイテム検討

(2025/09/24) 出席者 9 名

- ・ IETF RFC/I-D の最新状況把握および議論

(2025/10/22) 出席者 12 名

- ・ IETF RFC/I-D の最新状況把握および議論
- ・ HB46PP の Web-GUI 表示に関する課題共有および議論

(2025/12/24) 出席者 7 名

- ・ JAIPA アクセス網 WG 配下への新規 SWG (HB46PP 標準化) 設置について検討
- ・ 今後の活動テーマに関する検討

(2026/02/26) 出席者 10 名

- ・ JAIPA アクセス網 WG 配下への新規 SWG (HB46PP 標準化) 設置について情報共有
- ・ Starlink ルータの IPv6 実装状況の共有、議論

<ISP・ルータメーカー連携 SWG>

主 査： 長田成人 ビッグロープ株式会社

副主査： 永田勝美 株式会社 NTT ドコモ

■ 2025 年度の活動概要

・昨年度に引き続いて、JAIPA ISP メンバー、DLPA ルータメーカーメンバーで月に 1 回連絡会を開催し、EOL ルータ取り換えの施策と、ISP/ルータメーカーのサポート課題の解決策を議論しています。

・2024 年度の取り組み実績を踏まえて、2025 年度サイバーセキュリティ月間（2026 年 2 月 1 日～3 月 18 日）にあわせた、EOL ルータ交換キャンペーン「古い Wi-Fi ルータの見直しプロジェクト」を展開いたしました。取組の後押しのため、サイバーセキュリティ戦略本部をはじめとして総務省や経済産業省などの国家機関 8 組織、業界団体 6 組織からの賛同支持を得て JAIPA 会

員企業への協力依頼と、報道機関向けの情報発信を実施しました。

・サポート課題の解決は、ISP とルータメーカーで出来ること出来ないことを明確にして、それぞれへのエスカレーションルールの整備を議論しています。

■連絡会（SWG）など開催状況

第 9 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/04/16）【20 名】

メディア（インプレス）掲載記事の共有、2025 年度活動カレンダー整合
保守切れルータ取組 サイバーセキュリティ月間特設サイト効果確認
2025 年度活動方針の認識整合

第 10 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/05/27）【25 名】

ビッグロブ事業紹介
2025 年度活動方針の認識整合 メンバー変更の紹介
保守切れルータ取組 サイバーセキュリティ月間特設サイト効果まとめ
保守切れルータ EOL リストの共有 各社のサポート課題と解決策検討

第 11 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/06/24）【22 名】

エレコム事業紹介 メンバー変更の紹介
2025 年度活動方針の共有 サイバーセキュリティ月間連携取組
サポート課題の解決策のエスカレーションルールの議論

第 12 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/07/29）【22 名】

アイオーデータ機器事業紹介
DLPA 活動方針の共有とサイバーセキュリティ月間連携取組
保守切れルータ EOL リストの共有方法について議論
サポート課題の解決策 ISP 一覧へ掲載する情報の議論
サポート課題の解決策のエスカレーションルールの議論

第 13 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/08/26）【20 名】

DLPA 活動方針の共有とサイバーセキュリティ月間連携取組
端末技術基準に関する意見とフィードバック
サポート課題の解決策 ISP 一覧へ掲載する情報の議論
サポート課題の解決策のエスカレーションルールに関する各事業者の事例紹介

第 14 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/09/30）【21 名】

JAIPA の集いに向けた取り組み方針共有
DLPA 活動方針の共有とサイバーセキュリティ月間連携取組
スケジュール 官公庁・団体への調整方針整合
官公庁・団体への説明骨子の整合
サポート課題の解決策のエスカレーションルールに関する各事業者の事例整理

第 15 回 ISP～ルータメーカー連絡会（2025/10/30）【25 名】

サイバーセキュリティ月間連携取組

JAIPA の集い発表の報告

官公庁・団体との調整状況共有

官公庁・団体のエンドースメント案整合

第 16 回 ISP～ルーターメーカー連絡会（2025/11/20）【25 名】

DLPA サイトリニューアルの共有

サイバーセキュリティ月間連携取組の名称議論

ISP 協力に向けた発信情報の整合

官公庁・団体のエンドースメント案整合

第 17 回 ISP～ルーターメーカー連絡会（2025/12/18）【23 名】

サイバーセキュリティ月間連携取組の名称決定

各 ISP に向けた官公庁・団体のエンドースメントと協力依頼ページ案整合

各 ISP から会員向けの周知文言・方法の整合

サイバーセキュリティ月間連携取組の事前アンケート整合

第 18 回 ISP～ルーターメーカー連絡会（2026/1/27）【26 名】

NTT ドコモ事業紹介

サイバーセキュリティ月間連携取組

エンドースメントの報告 DLPA 取組状況の共有

各 ISP に向けた協力依頼ページリリースの共有

サイバーセキュリティ月間連携取組の事前アンケートの途中報告と追加フォロー依頼

取組に対する SNS 通知の協力依頼

第 19 回 ISP～ルーターメーカー連絡会（2026/2/19）【26 名】

サイバーセキュリティ月間連携取組

DLPA 報告（プレスキャラバン、プレスリリース、掲載メディア、店頭展開）

DLPA 推奨ルーター 2 のリリース報告

DLPA/JAIPA 取組サイトアクセス数の途中経過報告

取組の事前アンケート結果・実績報告

保守切れ取組スケジュール実績報告と取組課題議論（次回宿題）

DLPA・連絡会体制変更の共有 2026 年度カレンダー案の整合

第 20 回 ISP～ルーターメーカー連絡会（2026/3/26 17 名）

サイバーセキュリティ月間連携取組の成果報告と課題の議論

ISP/ルーターメーカーのサポート課題の議論

26 年度 SWG カレンダー案の共有

・2026 年度は、サイバーセキュリティ月間連携取組の成果を踏まえて、2026 年度の取組方針を DLPA と整合の上、取組方針の見直しと更なる実効性の向上を行います。また、ISP/ルーターメーカーのサポート課題につきましても解決策の具現化について取り組んでいきます。

13. AI ワーキンググループ

業務執行理事 中山いその 株式会社フューチャーネットワークス

主査 宮内正久 KROW 株式会社

副主査 瀧康史 InfiniCloud 株式会社

副主査 内山貴允 NTT ドコモビジネス株式会社

副主査 角俊和 さくらインターネット株式会社

AI 技術の急速な発展により、インターネットインフラ、サービス、産業構造は大きな変化の局面を迎えています。日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）としても、AI 時代におけるインターネット産業の役割を再定義し、日本の AI 産業の発展に貢献していくことが求められています。AI ワーキンググループは、JAIPA 会員企業の連携のもと、AI 技術の理解と活用の促進を図るとともに、インターネット産業の強みを活かした AI 活用の推進、人材育成、政策提言などの活動を通じて、日本の AI エコシステムの発展に寄与することを目的としています。

主な活動は以下のとおりです。

- ・ AI 技術およびビジネス動向の共有
- ・ AI 技術の適切な評価
- ・ AI を活用した新規ビジネスおよび業務効率化の検討
- ・ AI 人材の育成と技術コミュニティの形成
- ・ AI 政策・制度に関する提言
- ・ 日本の AI 産業発展への貢献

毎月の会議では、AI に関する取り組み等を様々な各社からご説明いただき、勉強会をしております。3 月の WG で勉強会をしていただいた中央大学の実積寿也先生に次年度から有識者として本 WG に参加していただけることになりました。

今年度は少し踏み込んで、AI 時代における“JAIPA ならではの”の人材育成とネットワーク形成・ビジネス加速化を進めて、人材育成を目的とした「JAICON」を企画しました。本格開催は次年度（2026 年度）ですが、プレ（Pre-）として 11 月に開催しております。JAICON は各社からメンバー（AI 技術スキルを実践的に高めたい若手技術者）を募り、さくらインターネットをはじめ、各社のご協力のもと行うことが出来ました。また、メンバーからの発表会ではそれぞれの苦勞な点、やってみての感想、意見などが上がってきてプレとは思えないほど充実した報告会になりました。

■意見書提出

内閣府知的財産戦略推進室

「生成 AI の適切な利活用等に向けた知的財産の保護及び透明性に関するプリンシプル・コード（仮称）（案）に関する意見を提出」

https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_260126.pdf 【当協会の意見参照】

■Pre-JAICON（JAIPAAI Contest）開催について

【概要】

- ・ AI 業界の「モデル層（LLM／SLM／Local-LLM）」人材育成を目的としたイベントとして、「JAICON（JAIPAAI Contest）」開催。

・本格開催（2026 年 6 月予定）・その準備版（イベント運営体制の検証やテーマ設計、評価指標の確認）

・GPU を活用した実践型ハンズオンイベント

◇募集要項

□ pre-JAICON 開催概要

Day1 (Kickoff) : 2025 年 11 月 17 日 (月)

チーム組成、テーマ設定、Local-LLM 構築ハンズオン

Day2 (中間報告) : 2025 年 12 月 17 日 (水)

各チームの進捗共有、有識者メンタリング

成果報告会 : 2026 年 1 月 27 日 (火)

成果プレゼン・評価・表彰式

□ 参加対象

AI 技術スキルを実践的に高めたい若手技術者 (Linux 操作経験レベル)

GPU/Fine-Tuning/RAG/LoRA などに興味のあるエンジニア

□ メンター募集

各チームを技術的に支援できる方 (LLM 全般の問題を自己解決できるレベル)

□ 使用環境

さくらインターネット様ほか会員企業ご協力による GPU 環境を提供予定

データセットはオープンデータを基本

【成果】

- ・規模は 3 チームでのパイロット運用完了
- ・参加者の圧倒的なエンゲージメントを確認
- ・期間が 2.5 か月とやや間延びとなる。
- ・支援：個別アドホック対応
- ・本開催に向けた運用課題の抽出
(運営側の準備コスト、参加者の学習体験のベストな境界線)

■WG 開催■

第 6 回 (2025/04/10) 【27 名】

勉強会：「NTT ドコモの AI に関する取組みについて」

株式会社 NTT ドコモ

第一プロダクトデザイン部・技術戦略担当 主査 田中 彰氏

第 7 回 (2025/05/08) 【24 名】

勉強会：「Profet AI AutoML のご紹介」

AXLBIT 株式会社 事業戦略室 部長 金井 伸暁氏

第 8 回 (2025/06/12) 【26 名】

勉強会：「GovTech 東京と東京都の AI に関する取組」

GovTech 東京 デジタル事業本部長兼デジタルサービス基盤開発本部長

平井則輔氏

第 9 回 (2025/07/17) 【28 名】

勉強会：「AI 事業者ガイドライン」を中心に関連した政府動向について

総務省 情報流通行政局 参事官室 参事官補佐 藤本 篤志 氏

第 10 回 (2025/08/14) 【20 名】

勉強会：「LLM 周りをちょっと学ぶ」

InfiniCloud 株式会社 CEO 瀧 康史氏

第 11 回 (2025/09/11) 【28 名】

勉強会：「Purple Flair が実現する AI×サイバーセキュリティ人材育成」

NFLabs.研究開発部 迫本 滯氏

第 12 回 (2025/10/09) 【24 名】

勉強会：「AI*ロボット」

株式会社デンソー 成迫氏

第 13 回 (2025/11/13) 【21 名】

JAICON 開催について、AI ワーキンググループ 1 年の振り返りと今後の予定

第 14 回 (2025/12/16) 【20 名】

AI 技術の活用と社内普及に関する議論、各社の発表 (IDCF、NTT ドコモビジネス)

第 15 回 (2026/01/08) 【28 名】

勉強会：「GPU クラスタを支える 13 のスキルとビジュアライゼーション基盤の実践録」

NTTPC コミュニケーションズ株式会社 力石誠也氏、大野泰弘氏

意見募集提出について検討、今後の方向性

第 16 回 (2026/02/09) 【32 名】

各社の AI の利活用・検討の取組 (IDC フロンティア、InfiniCloud)、意見書提出後の解説、ブレ JAICON の発表 他

第 17 回 (2026/03/12) 【23 名】

勉強会：「AI ガバナンスとソブリン」 講師：中央大学 実積寿也氏 他

14. Security ワーキンググループ

主査：生野 勇貴 BBIX 株式会社

主査：安元 英行 三井物産セキュアディレクション株式会社

副主査：竹内 勝之 サイバーソリューションズ株式会社

副主査：宮内 正久 KROW 株式会社

2025 年 12 月に発足しました。セキュリティが専門である企業とネットワークが専門である事業者 (=JAIPA 会員) が、それぞれの中だけでは得られないような情報や知見を共有することで、エンドユーザ、企業と通信網の中で起きる現場のセキュリティインシデント解決につながる運用面での情報交換や議論が実施され、ひいては、議論の有意義な情報が総務省あるいは業界団体と共有できる事を想定しております。

a) JAIPA 会員のセキュリティ向上に資する情報の提供による会員のセキュリティレベルの底上げ

b) 総務省や業界団体におけるセキュリティに関わる会議体に参加する知見を有する会員の育成

c) 会員からのセキュリティインシデント対応の相談の窓口

d) セキュリティ関連事業者などの WG 参加による会員層の拡大

e) JAIPA 会員企業への会員企業のお客様からのセキュリティに関する問い合わせの情報提供窓口

2025 年 12 月に発足しました。総務省研究会や業界団体同士の協議会などは当協会でも積極的に参加しているところですが、そのため協会内でセキュリティの知見を有する人材が求められています。よってセキュリティやネットワークの専門事業事業者の双方での勉強会をして、会員の

セキュリティ向上を目指しています。本 WG は会員はもとより、会員以外からも広く参加していただき、更なる、情報提供・情報共有をする場となっております。

■WG 開催■

第 1 回（2025/12/09）【32 名】

キックオフ、参加者の自己紹介、今後も運営体制について検討。

第 2 回（2026/01/20）【26 名】

セキュリティよろず相談

勉強会：2025 年度の IPA「情報セキュリティ 10 大脅威」を振り返って

三井物産セキュアディレクション株式会社

サイバーリスクマネジメント事業部 MGSP グループ 矢内伸良氏

第 3 回（2026/02/17）【24 名】

今後の WG 運用（情報の取扱い等）について検討、セキュリティよろず相談

勉強会：ASM（Attack Surface Management）について

三井物産セキュアディレクション株式会社

プロダクト&ソリューション事業部 米山俊嗣氏

第 4 回（2026/03/17）【21 名】

勉強会：「AI のセキュリティについて」

三井物産セキュアディレクション株式会社

プロダクト&ソリューション事業部 米山俊嗣氏

2025 年 4 月から 2026 年 3 月における協会活動一覧

4 月	02 日 (水) 第 153 回クラウド部会 08 日 (火) 第 239 回地域 ISP 部会 10 日 (木) 第 6 回 AI ワーキンググループ 11 日 (金) 第 32 回広報 PR 部会 15 日 (火) 第 177 回運営委員会 16 日 (水) 第 253 回行政法律部会 22 日 (火) 第 209 回インターネットユーザー部会 23 日 (水) 第 208 回モバイル部会
5 月	08 日 (木) 第 7 回 AI ワーキンググループ 09 日 (金) 第 154 回クラウド部会 09 日 (金) 第 33 回広報 PR 部会 15 日 (木) 第 209 回モバイル部会 21 日 (水) 第 254 回行政法律部会 27 日 (火) 2025 年度第 1 回理事会 27 日 (火) 第 210 回インターネットユーザー部会 29 日 (木) ～30 日 (金) 第 59 回 JAIPA の集い in 鳥取
6 月	04 日 (水) 第 155 回クラウド部会 10 日 (火) 第 240 回地域 ISP 部会 12 日 (木) 第 8 回 AI ワーキンググループ 13 日 (金) 第 34 回広報 PR 部会 18 日 (水) 第 255 回行政法律部会 24 日 (火) 第 211 回インターネットユーザー部会 15 日 (水) 2025 年定時総会 25 日 (水) 2025 年度第 2 回理事会 27 日 (金) 第 110 回モバイル部会
7 月	01 日 (火) 第 178 回運営委員会 02 日 (水) 第 156 回クラウド部会 04 日 (金) 第 35 回広報 PR 部会 08 日 (火) 第 241 回地域 ISP 部会 09 日 (水) ～11 日 (金) ICT フォーラム 2025in 種子島 15 日 (火) 第 111 回モバイル部会 17 日 (木) 第 9 回 AI ワーキンググループ 22 日 (火) 第 212 回インターネットユーザー部会 23 日 (水) 第 256 回行政法律部会
8 月	04 日 (月) 第 36 回広報 PR 部会 05 日 (火) 第 179 回運営委員会 05 日 (火) 第 242 回地域 ISP 部会 06 日 (水) 第 157 回クラウド部会 07 日 (木) ～9 日 (土) モバイル部会夏合宿@野反湖 14 日 (木) 第 10 回 AI ワーキンググループ 20 日 (水) 第 257 回行政法律部会 26 日 (火) 第 213 回インターネットユーザー部会
9 月	02 日 (火) 第 180 回運営委員会 11 日 (木) 第 11 回 AI ワーキンググループ

	12 日（金）第 243 回地域 ISP 部会 in 湯沢 17 日（水）第 112 回モバイル部会 19 日（金）第 37 回広報 PR 部会（見学会） 24 日（水）第 258 回行政法律部会 30 日（火）第 214 回インターネットユーザー部会
10 月	01 日（水）第 158 回クラウド部会 06 日（月）第 38 回広報 PR 部会 07 日（火）第 181 回運営委員会 09 日（木）第 12 回 AI ワーキンググループ 16 日（木）第 113 回モバイル部会 22 日（水）第 259 回行政法律部会 23 日（木）～24 日（金）第 60 回 JAIPA の集い in 奈良 28 日（火）第 215 回インターネットユーザー部会
11 月	04 日（火）2025 年度第 3 回理事会 06 日（木）CloudConference2025 11 日（火）第 244 回地域 ISP 部会 13 日（木）第 13 回 AI ワーキンググループ 14 日（金）第 39 回広報 PR 部会 17 日（月）第 114 回モバイル部会 19 日（水）第 260 回行政法律部会 25 日（火）第 216 回インターネットユーザー部会
12 月	02 日（火）第 182 回運営委員会 03 日（水）第 159 回クラウド部会 04 日（木）エグゼクティブトーク&クリスマスパーティ 09 日（火）第 1 回セキュリティ WG 09 日（火）第 245 回地域 ISP 部会 10 日（水）第 115 回モバイル部会 16 日（火）第 14 回 AI ワーキンググループ 17 日（水）第 261 回行政法律部会 23 日（火）第 217 回インターネットユーザー部会
1 月	07 日（水）第 160 回クラウド部会 08 日（木）第 15 回 AI ワーキンググループ 09 日（金）第 40 回広報 PR 部会 13 日（火）第 183 回運営委員会 20 日（火）第 2 回セキュリティ WG 21 日（水）第 262 回行政法律部会 22 日（木）第 218 回インターネットユーザー部会 26 日（月）2026 年賀詞交歓会 28 日（水）第 116 回モバイル部会
2 月	03 日（火）第 184 回運営委員会 04 日（水）第 161 回クラウド部会 09 日（月）第 16 回 AI ワーキンググループ 10 日（火）第 246 回地域 ISP 部会 17 日（火）第 3 回セキュリティ WG 18 日（水）第 263 回行政法律部会 19 日（木）第 41 回広報 PR 部会 25 日（水）第 117 回モバイル部会

	26 日（木）第 219 回インターネットユーザー部会
3 月	04 日（水）162 回クラウド部会 09 日（月）2026 年度臨時理事会 10 日（火）第 247 回地域 ISP 部会 12 日（木）第 17 回 AI ワーキンググループ 13 日（金）第 42 回広報 PR 部会 17 日（火）第 4 回セキュリティ WG 18 日（水）第 264 回行政法律部会 25 日（水）第 118 回モバイル部会 26 日（木）第 220 回インターネットユーザー部会 27 日（金）2025 年度第 5 回理事会

以上

2025 年度 後援・協賛・共催一覧

後援

1. Interop Tokyo 2025

主催：Interop Tokyo 実行委員会

運営：一般財団法人インターネット協会、株式会社ナノオプト・メディア

会場：幕張メッセ

日程：2024 年 6 月 11 日～13 日

2. 2025 年度情報通信月間行事 個人情報保護セミナー

主催：一般財団法人 日本データ通信協会 電気通信個人情報保護推進センター

会場：ビジョンセンター東京 京橋

日程：2025 年 5 月 23 日（オンライン形式 2025 年 6 月 4 日）

3. ケーブルコンベンション 2025

主催：ケーブル技術ショー運営事務局

会場：東京国際フォーラム

日程：2025 年 7 月 24 日～25 日

4. 第 28 回全国中学高校 Web コンテストご報告および第 28 回コンテスト

主催：特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会(JAPIAS)

日程：2025 年 11 月下旬～12 月上旬

5. Internet Week ショーケース in 奈良

主催：一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

会場：奈良市ならまちセンター

日程：2025 年 7 月 2 日～3 日

6. ResorTech EXPO 2025 in Okinawa

主催：ResorTech EXPO in Okinawa 実行委員会

会場：沖縄サントリーアリーナ

日程：2025 年 11 月 13 日～14 日

7. 通信事業者向けセミナー(第 6 回)『通信の犯罪利用・不適正利用を防止するための法制度』

主催：一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会

会場：株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ セミナールーム

日程：2025 年 7 月 29 日

8. Cloud Operator Days Tokyo 2025

主催：Cloud Operator Days 2025 実行委員会

会場：docomo R&D OPEN LAB ODAIBA

日程：2025 年 9 月 5 日

9. Cybertech Tokyo2025

主催：株式会社ナノオプト・メディア、Cybertech Singapore Pte. Ltd.

会場：ホテルニューオータニ

日程：2025 年 9 月 4 日

10. Security Days Fall 2025

主催：株式会社ナノオプト・メディア

会場・日程：

- ・大阪 2025 年 10 月 10 日（コングレコンベンションセンター）
- ・名古屋 2025 年 10 月 16 日～17 日（JP タワー名古屋 ホール&カンファレンス）
- ・東京 2025 年 10 月 21 日～24 日（JP タワーホール&カンファレンス）
- ・福岡 2025 年 10 月 28 日（ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL）

11. フィッシング対策協議会 20 周年記念セミナー

主催：フィッシング対策協議会

会場：赤坂インターシティコンファレンス the Air

日程：2025 年 11 月 14 日

12. 第 25 回迷惑メール対策カンファレンス

主催：一般財団法人インターネット協会

会場：高知市文化プラザかるぽーと・オンライン配信

日程：2025 年 11 月 4 日～5 日

13. 国際ロボット展 2025「第 12 回ロボット大賞」

主催：一般社団法人日本機械工業連合会

会場：東京ビッグサイト（表彰式）

日程：2025 年 12 月 3 日 エントリー開始、2026 年 11 月 18 日 表彰式

14. NCA Annual Conference 2025

主催：NCA Annual Conference 実行委員会、日本シーサート協議会 事務局

会場：赤坂インターシティコンファレンス

日程：2025 年 12 月 18 日～19 日

15. Security Management Conference 2025 Summer

主催：SB クリエイティブ株式会社 ビジネス+IT 事業部

会場：Live 配信

日程：2025 年 12 月 10 日～11 日

16. データセンター・イノベーション・フォーラム 2025

主催：データセンター・イノベーション・フォーラム プログラム委員会

会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 ギャラクシーⅢ

日程：2025 年 12 月 4 日・5 日（オンラインセミナー）

17. ドメイン名紛争の解決・JP-DRP 制定 25 年：ブランド・商標とインターネットの交錯

主催：一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター、日本知的財産仲裁センター

会場：弁護士会館 2 階講堂「クレオ」

日程：2026 年 1 月 23 日(金)

18. 第 1 回 SMIC コンファレンス

主催：特定非営利活動法人 CeFIL SMIC 事務局

会場：ユニアデックス株式会社 ACT+BASE

日程：2026 年 2 月 5 日

19. Data Center Japan 2026

主催：特定非営利活動法人日本データセンター協会

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館

日程：2026 年 3 月 24 日・25 日

20. Security Days Spring 2026

主催：株式会社ナノオプト・メディア

会場・日程：

- ・大阪 2026 年 3 月 10 日 (コングレコンベンションセンター)
- ・名古屋 2026 年 3 月 18 日～19 日 (JP タワー名古屋 ホール&カンファレンス)
- ・東京 2026 年 3 月 24 日～27 日 (JP タワーホール&カンファレンス)
- ・福岡 2026 年 3 月 12 日 (ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL)

21. Security Management Conference 2026 春

主催：SB クリエイティブ株式会社

会場：Web セミナー (Live 配信)

日程：2026 年 3 月 11 日～12 日

22. ワイヤレスジャパン×ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2026

主催：株式会社リックテレコム

会場：東京ビッグサイト 西 3・4 ホール

日程 2025 年 5 月 27 日～5 月 29 日

23. Streaming Tech MeetUP

主催：株式会社 J ストリーム

会場：株式会社 J ストリーム会議室

日程：2026 年 3 月 6 日

共催

1. 第 43 回ブロードバンド特別講演会

主催：特定非営利活動法人 ブロードバンド・アソシエーション

会場：コンGRESクエア日本橋

日程：2025 年 6 月 9 日

2. 第 44 回ブロードバンド特別講演会

主催：特定非営利活動法人 ブロードバンド・アソシエーション

会場：コンGRESクエア日本橋

日程：2025 年 12 月 8 日

以上